




京都教区時報



<https://www.kyoto-catholic.net/>

カトリック京都司教区
 広報委員会
 京都市中京区
 河原町通三条上る
 TEL 075-211-3025
 FAX 075-211-3041
 honbu@kyoto.catholic.jp

「教会は行くところ？ それとも帰るところ？」ある神父様が私にお尋ねになりました。私は迷わず「行くところですよ」と答えましたが、神父様は首を振って「教会は帰るところでなくや。例えば航空母艦かな。戦闘機が戦場で戦い、ロボロになりながらも安心して帰ってくるころ。またそこで修理し整備して、燃料を満タンにして飛び立つ場所。それが教会の役目なのです。」目から鱗でした。

私が働くカトリック学校も、教会の一つです。ある日、大学生になった教え子から母校を訪ねたいと連絡がありました。立派になった彼は、来るなりまっすぐに聖堂へ向かいました。静まった聖堂の十字架をじっと見つめること1時間。「先生、帰ってきて良かったです。家族の問題でこれからの自分がどうしたら良いかわからない悩みがあります。ここに来て答えが見つかりました。また頑張ります」。まさしく、彼にとって本校が帰るべき教会になり、また一步を踏み出す希望になった瞬間でした。帰るところがあつてこそ、人は希望の一步を踏み出すことができるのです。

第3回 「教会」を作ろう！帰るところ！



2025年 司教年頭書簡
 すべての人と
 希望の巡礼者となろう
 を受けて



「教会は人々との間に私が作るもの」そう心がける聖年でありたいと思います。

学校法人聖母女学院 理事長 赤野孝一

大塚司教年頭書簡は
 こちらから

すべての人と共に、希望の巡礼者となるために必要なことは何でしょうか。出会う方がどんなに傷ついたり悩んだりしていても、それをありのまま受け止め励ます人になって、その方の傍らにいないことではないでしょうか。「二人または三人が私の名によって集まるところには、私もその中にあるのである」(マタイ18-20)。その時にこそ、その場は教会となるのではないかと思います。教会とは建物のことではありません。私たちが出会うその方々と向き合い、まずは笑顔でお話し耳を傾けることから始まるのだと思います。



人事異動のお知らせ

I. 司祭・司牧者の異動

(4月21日付)

新任命	氏名	旧任命
洛東ブロック 担当司祭	一場 修師 (マリスト会)	京丹ブロック 担当司祭
洛東ブロック 担当司祭	ソ・ウォンハ師 (チェジュ教区)	滋賀ブロック 担当司祭
京丹ブロック 担当司祭	瀧野 正三郎師 (京都司教区)	洛東ブロック 担当司祭
滋賀ブロック 担当司祭	イ・ウォンギョ師 (チェジュ教区)	京都南部地区 協力司祭
山城ブロック 担当司祭	菅原 友明師 (京都司教区)	洛東ブロック 担当司祭

II. 新しい職務の追加任命

(4月21日付)

追加任命	氏名
司祭評議会 書記	菅原 友明師 (京都司教区)
信仰教育委員会 担当司祭	菅原 友明師 (京都司教区) イ・ウォンギョ師 (チェジュ教区)
国際協力委員会 担当司祭	メディナ・ブルース師 (フィリピン宣教会)

III. その他

(1月1日付)

	氏名
静養	ブルーノ・ロハス師 (京都司教区)

(4月21日付)

	氏名
東京大司教区に異動	森田 直樹師 (京都司教区)

2025年 京都司教区 共同宣教司牧 担当者一覧

4月21日付

教区司教	大塚喜直	司教総代理	瀧野正三郎
本部事務局長	北村善朗	司教館付	花井拓夫(高野在住) R.ブルーノ

京都北部ブロック

*頭島 光 三輪周平 ホセ・アントニオ C.

(丹後、西舞鶴、東舞鶴、福知山)

滋賀ブロック

*小立花 忠 エミリオ・フォルトウール
イ・ウオンギュ Sr.レオニダ

(大津、唐崎、安曇川、草津、彦根、長浜)

<京都南部地区>

洛北ブロック

*鶴山進栄 北村善朗

(衣笠<山国・宇津>、高野、小山、西陣)

洛東ブロック

*一場 修 グエン・ナン
ソ・ウォンハ Sr.テッシー G.

(河原町、伏見、山科、桃山、北白川)

京丹ブロック

*瀧野正三郎 モンテロ G.ホルヘ
Sr.ポーリン・フェルナンデス

(西院、桂、長岡、九条、丹波)

山城ブロック

*菅原友明 福岡一穂
Sr.リーナ・ファラス

(田辺、宇治、精華、青谷、八幡)

奈良ブロック

*柳本 昭 G.ランディ
出水 洋 Sr.服部悦子
Sr.ローマ・ミンジ Sr.ロサ C.

(奈良、登美が丘、富雄、大和郡山、御所、
西大和、大和高田、大和八木)

<三重地区>

三重北部ブロック

*フェリペ C. ブリー・ヨハネ
アダム・クジャク

(四日市、桑名、鈴鹿)

地区協力：ヴィクトール D.

フィリピン人司牧担当

Sr.ヘンリエット Sr. ロサリオ Sr.シーラ(ララ)

三重南部ブロック

*奥村 豊 ホセ A.ゴンザレス M.ブルース

(津、久居、上野、名張、伊勢、松阪)

*印はモデラートル

京都教区のみなさま きょうようなら 感謝をこめて



イエスの小さい姉妹の友愛会は、この3月で55年間お世話になった京都教区から引き上げることになりました。

1970年、京都東三条のお蔵で生活が始まりました。その源流は、会の創立者の小さい姉妹マドレーヌが社会の罅外ひまわりに置かれている人たちと生きることを願い、世界中を旅し、日本地区創立のため、1954年に日本を訪れた彼女の願いを的確に理解したイエズス会の司祭が、被差別地域の人々に出会わせたことにあります。マドレーヌは「私たちは、この人たちのためにある」と当時の日記に記しています。

一人の友人のたつての願いと尽力で、東三条に私たちに生活の場が与えられたのです。しかし、7年経った頃に火事で町内全部が消失してしまい、市が用意した被災者のためのアパートで生活しました。その後、友人が見つけてくれた借家は東七条、崇仁地区にあり、路地が入り組んだ活気のある町内でした。近所の人たちとの関わりは、たやすくはありませんでしたが、職場で顔を合わせることを通して少しずつ話ができるようになって



東寺弘法市でのヴェロニカ恵子

いきました。小さな借家に、シャルルド・フコーの命日やクリスマスには数千人の方々が来られ、多くの人たちは家の中に入ることもできない程でした。

京都市は開発計画を始めていて、10年後に大家さんは借家を市に売却してしまいます。しかし、私たちは東九条、希望の家のすぐ近くに家を見つけることができました。大家さんはお好み焼きの店をしていて、借家は数軒ありました。姉妹たちは工場、近くの日のご夫婦がしていたウエスを作る作業、清掃会社の食堂の皿洗いなどに雇われました。生活しやすく、関わりを生きられるところでした。しかし、10年後に再び立ち退くことになりました。

小さい姉妹ヴェロニカ恵子とジョヴァンナ・カーラは桃山教会で仕事をしている松江出身の人と出会い、今住んでいる家が与えられました。神社等で夜店を出

している人に雇われることを通して、露天商の人達と東寺の弘法市に店を出せることになりました。2人の姉妹はその日のために本当に頑張っていました。たくさんの方々にとだけお世話になったことでしょう。

私たちの会では、去年、6人の姉妹たちが高齢者施設に入所しました。高齢者の姉妹たちを支えながら、修道会の地区の再編成に取り組みざるを得ない現実に向き合っています。

主イエスは、弱くなった私たちを思いがけない仕方でお使いになられると信頼して、新たに出かけます。主が送ってくださる場で、京都教区の皆さまを祈りの内に思っています。感謝をこめて。

小さい姉妹 マグダレナ三千代



右よりパウラ貴子、マグダレナ三千代、マルタ尚子



2025年度 京都司教区聖書講座（対面講座・オンライン講座）

ルカ福音書を読む

—同伴者イエスと歩む—

	対面開講日 水曜日	オンライン 配信開始日 木曜日	テーマ	講師
1	5 / 7	5 / 15	ルカ福音書の成立と構成	澤田 豊成 聖パウロ修道会司祭
2	5 / 21	5 / 29	イエスの幼年物語	中川 博道 カルメル修道会司祭
3	6 / 4	6 / 12	すべての人の福音書 —ルカの普遍主義	エミリオ フォルトウール グアダルペ宣教会司祭
4	6 / 19 この回のみⓂ	6 / 26	貧しい人々の福音書	古屋敷一葉 援助修道会会員
5	7 / 2	7 / 10	喜びと平和の福音書	菅原 友明 京都司教区司祭
6	7 / 16	7 / 24	共同体の福音書	大塚 喜直 京都司教区司教
7	9 / 10	9 / 18	聖霊の福音書	西 経一 神言修道会司祭
8	9 / 24	10 / 2	憐れみと慈しみの福音書	北村 善朗 京都司教区司祭
9	10 / 8	10 / 16	「 ^{どう} 道」としての福音書	柳田 敏洋 イエズス会司祭
10	10 / 22	10 / 30	祈りの福音書	山本久美子 聖ヨゼフ修道会会員
11	11 / 5	11 / 13	ルカにおける受難・死・復活・昇天	一場 修 マリスト会司祭
12	11 / 19	11 / 27	ルカ福音書から使徒言行録へ	鈴木 信一 聖パウロ修道会司祭

◆期 間／2025年5月～11月・全12回（講座の時間60分～80分程度）

◆対面講座／水曜日の10時30分より（第4回のみ木曜日開講）

会場：河原町カトリック会館地下2階大ホール

◆オンライン講座／対面講座の翌週木曜日10時配信開始（対面講座の録画配信 3か月視聴可）

◆対 象／どなたでも（京都教区外の方もどうぞ）

◆会 費／対面講座 5,000円（定員60名申込順） オンライン講座 4,000円

◆申込方法／小教区に掲示のお知らせ、教区のHP等をご覧の上、メールにてお申込みください。



詳細は
こちら

申込・問合せ／カトリック京都司教区 聖書委員会



e-mail/seisho@kyoto.catholic.jp TEL/075-223-3339（月～木 10:00～16:00 金 10:00～12:00）

お知らせ

司教

大塚司教の予定

最新の情報は京都司教区のホームページにてご確認ください。



教区

聖香油ミサ

4月16日(※) 11:00 河原町教会

教区時報 6月号の原稿締切日は4月21日(※)です。
koho@kyoto.catholic.jp

諸団体

京都キリシタン研究会

春の巡礼

日時: 4月12日(土) 9:00~12:40(小雨決行)
集合場所: 河原町教会地下 都の聖母小聖堂
受付: 9:00 出発 9:30 事前申込不要
途中参加、部分参加も歓迎

巡礼コース (行程 約6km)
河原町教会→六条河原・京都の大殉教碑→
南蛮寺跡→元本能寺跡→日本26聖人発祥の
地・記念碑→フランシスカンチャペル(元
フランシスコの家)解散
問合せ: 古澤吉次 090-2381-4630

皆さまのまわりに点訳版の読み物が必要な方がおられないでしょうか。点訳版「京都教区時報」「聖年の大勅書・希望は欺かない」「世界病者の日教皇メッセージ」をご希望の方は、カ障連大阪フレンドリー点字部・笠松幸彦さんまでお申込みください。無料でお送ります。

Tel・Fax/072-722-0271

主のご復活おめでとうございます!



京都カトリック混声合唱団

日時: 4月13日(日) 14:00 聖歌練習
4月26日(土) 17:30 練習と集会祭儀奉仕
場所: 河原町教会聖堂 団員募集中
問合せ: 則武 隆 075-951-4283

コーロ・チェルステ (女声コーラス)

練習: 4月10日(日) 10:00 24日(日) 10:00
場所: 河原町教会2階楽廊
新会員募集中
問合せ: 駒井和子 075-561-5971



聴覚障がい者の会・京都グループ
手話表現学習会 (聖書と典礼)

日時: 4月15日(日) 13:00~15:00
場所: 河原町教会地下ヴィリオンホール
問合せ: 鎌田 修 kamadaosamu@gmail.com

心のともしび

ラジオ番組案内 (全国34局で放送)
4月の主テーマ「①私の拠り所②希望のしるし」
KBS京都 (月)~(金) 朝5:55
(土) 朝5:15
ラジオ関西 (月)~(金) 朝5:00
(土) 朝6:05
毎日放送 (月)~(金) 朝5:45
(土) 朝4:55



新メンバー歓迎!!

京都カトリック青年センターのイベントに参加してみませんか。京都カトリック青年センターは、青年の諸活動をバックアップするための機関です。青年活動に興味がある方や、京都に来たばかりの方が、京都教区の青年とつながることができるようお手伝いいたしますので、ぜひご連絡ください。仲間達との再会や新たな出会いが待っていますよ!

イベントなどについての情報を、公式LINE、Instagramにて発信していますので、ご覧ください♪
メール: seinen@kyoto.catholic.jp

事務員 池田瑠智亜



青年センターあんでな